



NPO Honokuni

Forestry Association

Forest

**フォレスト** NPO (特定非営利活動法人)  
Vol. 119 **穂の国森づくりの会**

〒440-0888  
愛知県豊橋市駅前大通三丁目53番地  
太陽生命豊橋ビル2F  
Tel. 0532-55-5272 Fax. 0532-55-5276  
E-mail./ honokuni@honokuni.org  
https://www.honokuni.org/

2年連続の記録的な猛暑。さすがに日中の下刈り作業は、身体にこたえます。まだまだ暑さが続きますが、皆様も熱中症にはご注意ください。

さて、この暑さの影響は人間ばかりではなく、他の生物にも影響しているようです。毎年、ウッドパーク平尾では植物や水生生物、トンボを中心とした昆虫の様子を定期的に調査していますが、昨年と今年で明らかな変化が見られます。

一時的な変化で済めばよいのですが、どうやらそう簡単に終わりそうにはなさそうです。

(もりみの)

## 令和6年度の事業概要を紹介します！

令和6年6月18日(火)、emCAMPUS STUDIOセミナールームB・C(豊橋市駅前大通2丁目)で第24回定時総会を開催しました。令和5年度事業報告及び収支決算報告と令和6年度事業計画及び収支予算案などのすべての議案が承認されました。

そこで、令和6年度の事業について紹介します。

### 森林整備活動

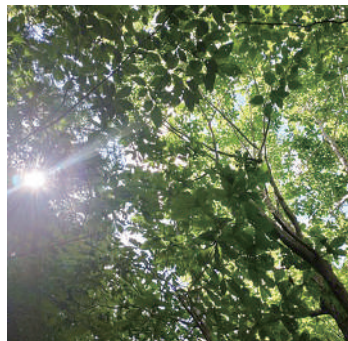
#### ① 穂の国みんなの森活動

##### (自然林再生プロジェクト事業①)

設楽町西部の段戸国有林にある原生林「きららの森」に接する人工林伐採跡地で、自然林(落葉広葉樹林)の再生に取り組んでいます。

本年度の活動は、樹木の生長調査や除伐を予定しています。調査活動のボランティア大募集中です。

また、この活動にご賛同いただき活動に参加いただけるスポンサー企業・団体も大募集中です。



#### ② 穂の国石巻の森活動

##### (自然林再生プロジェクト事業②)

豊橋市東部の豊橋国有林内にある風倒木災害跡地で、自然林(常緑広葉樹林)の再生に取り組んでいます。

本年度も企業・団体向けに社会貢献活動やSDGsへの取り組みに対応した森林整備体験イベントを開催予定

です。

また、この活動にご賛同いただき活動に参加いただけるスポンサー企業・団体も大募集中です。



#### ③ ウッドパーク平尾活動

豊川市平尾町内私有林で、里地林の再生活動を行っています。活動は、原則毎月第3土曜日の午前中(4ページ参照)に開催しています。

また、整備した里地空間を利用したキャンプなどリクリエーションのイベントも開催予定です。



### 環境教育事業

#### ① 森林環境教育支援

小学4年生以上や中学生、高校生を対象に、森林の多面的機能や林業、木材の話等を小学校に出向いて説明する「訪問授業」を東三河地域の10校程度、愛知県東三河農林水産事務所林務課他と連携して実施します。

詳細、申込みは本会ホームページをご覧ください。



## ② 木育推進事業

森づくりベンダーに協力を頂いている(株)クライム(オートボックス)と豊橋木材商工協同組合、東三河ふるさと公園他と協働で、東三河地域内で開催されるイベントでブース出展し、幼児でも簡単に作成することができる木工教室を開催します。



木工教室の開催については、随時ホームページで紹介いたします。

## 森づくりサポート事業

### ① 企業・団体の森づくりサポート

社会貢献活動やSDGsへの取り組みの一環で、森林整備活動や木材の利用促進に取り組む企業・団体に対して、作業指導やイベント企画、研修(講演会)などのサポートを行っています。



詳しくは、**本誌4ページを参照ください。**ご検討中の企業・団体さんは、当会ホームページの問い合わせホームや電話でお気軽にご連絡ください。

### ② 寄付型自動販売機による社会貢献活動

東三河地域の各所に会の活動がラッピングされた自動販売機「森づくりベンダー」を設置し、水源林の大切さの啓発を行っています。この自動販売機の売り上げの一部は会に寄付され、おもに環境教育活動に活用されます。



設置にご協力いただければ、社会貢献活動のはじめの一步につながります。

詳しくは、**本誌4ページを参照ください。**

## 森づくりプラン2027検討事業

会の新しい活動指針となり、東三河地域の持続可能な森林の在り方を示す、新たな森づくりプラン「穂の国森づくりプラン2027」の策定のため新部会を立ち上げ、幹事と事務局で取りまとめのための準備を進めます。

本年度は、外部の実務者・有識者を含む「穂の国森づくりプラン2027検討委員会」の設置に向けて準備を進めていく予定です。また、委員と主要提言項目の選定に取り組んでいきます。

なお、「穂の国森づくりプラン2027」は、令和8年度(設立30周年)に完成予定です。

## 会員等交流事業

### ① 穂の国シュタムティッシュ

毎月第2金曜日に、会員内外の人々が集まって親睦を深めています。森林や木材のことだけにとどまらず、東三河地域を盛り上げるための様々な話題で、毎回楽しく談笑しています。

詳しくは、**本誌4ページを参照ください。**



### ② 定例交流会

新型コロナ禍により中止していた、定時総会恒例の定例交流会を本年度から再開しました。

来年度も開催しますので、ぜひご期待ください。

## フォレスト編集局

### ① 機関紙「フォレスト」の発行

会の活動の情報発信を行う機関誌「フォレスト」Vol.118~Vol.120の編集と発行を行います。

森林に関する世界的な情報から東三河地域の情報まで幅広く情報をお届けします。

### ② ウェブサイト・SNSによる情報発信

#### 穂の国公式ウェブサイト

▶ <https://www.honokuni.org/>



#### フェイスブックページ

▶ <https://www.facebook.com/honokuni.morizukuri/>



#### ブログ

▶ <https://honomori.dosugoi.net/>



# 穂の国自然観察

三河生物同好会と穂の国森づくりの会が共催して開催してきた自然観察会の様子を紹介しします

その28  
「渥美半島」  
中西 正

## 渥美半島の湿地観察会

2014.3.29

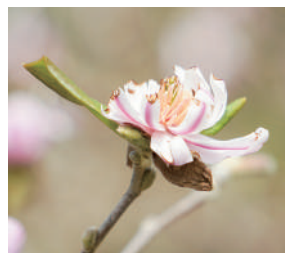
この「春の渥美半島の湿地をめぐる自然観察会」は参加者少数のために中止になった。穂の国森づくりの会の自然観察会は2001年以来40回行われてきたが、これまでに定員に満たないために中止になったことはなかった。渥美半島は身近すぎて「そこなら自分で行けるわ」という気持ちが働いたのかもしれない。この時期の湿地観察ならシデコブシだろう。渥美半島には、天然記念物に指定されたシデコブシの自生地が4か所ある。国指定が「柎(なぐさ)」、愛知県指定が「伊川津(いかわづ)」と「黒河(くろがわ)」、田原市指定が「藤七原(とうしちばら)」で、それぞれ特徴がある。渥美半島の湿地は地域の代表的な自然であるので、抜けてしまうのは残念であるから紙上観察会としてみた。黒河湿地を例とした。

シデコブシはモクレンの仲間で、サクラの時期に咲く。開花時には、葉はまだ開いていない。花弁はモクレンやコブシより細く、その数は多数で一定しない。その様子がしめ縄に挟む細い紙、シデに似るためにこの



▲ シデコブシ

名がついた。色では、白いものからピンクがかかり、より濃いものまでバラエティーに富んでいる。この黒河湿地のシデコブシは他の湿地よりも早く花が咲く。湿地の北側の縁に群落をつくっている。湿地の中央には木道があるが、その両端ではシデコブシを間近に観察できる。ただ、最近ではヒヨドリによって、つぼみのうちに突っつかれたものを多く見かける。



▲ ヒヨドリに食べられた花

シデコブシに注目するのは、その花が美しいからだけではない。分布が限られている貴重な種類であることもある。日本の中でも、伊勢湾の周辺にのみ分布する「周伊勢湾要素植物」のグループである。この湿地にはこのグループに属する種類が他にもある。トウカイコモセンゴケ、ヘビノボラス、シラタマホシクサなどである。トウカイコモウセンゴケはシデコブシの花の時期、葉を展開し始めており、繊毛が赤く見えている。モウセンゴケとコモウセンゴケの中間種という。この時期に葉を展開始めた低木のヘビノボラスの葉は青っぽく、茎に針をつけている。茶色の細い茎が倒れているのは、秋に白い穂を出すシラタマホシクサである。この湿地に



▲ 黒河湿地のシデコブシ群落

は北極圏に分布の中心がある植物も分布し、日本のほぼ南限になったものが見られる。低木のヤチヤナギというヤマモモの仲間で、この時期に花を付けている。

湿地の中にはアンペライという長さ1mにもなるイグサの仲間、2mに育つヨシが生え、湿地の中に繁茂している。この湿地ではアンペライやヨシの除去を行って、湿地性植物の保全を行っている。湿地の上部から流れ込んだ土が湿地の性格を変えるということで、除去したこともある。湿地周辺のシデコブシ群落付近では、育ち過ぎたカラスザンショウやセイヨウアサガオ、クズなどのつる植物を除去している。調査した結果を基にして植生管理が計画され、場所によっては機械を使った大規模な作業をしている。繊細さが必要な場所では、人力ですることによって本来の植生の回復と維持がされてきた湿地である。そんな植生管理の成果を見ることも、この観察会の目的になる。



▲ ヤチヤナギの花



# イベント インフォメーション

会員の方はもちろん、会員のご家族やご友人等どなたでも申し込み可能です。  
参加ご希望の方は、申し込み方法等をご確認の上、穂の国森づくりの会事務局までご連絡下さい。  
E-mail honokuni@honokuni.org FAX0532-55-5276 TEL0532-55-5272

定期開催しています!

## 「穂の国シュタムティッシュ」

●毎月第2金曜日 (変更の場合もあります)

令和6年：9月13日、10月11日、11月8日、12月13日

令和7年：1月10日、2月14日、3月14日

時 間：午後6時半から午後8時半

場 所：「ピアホール独逸」豊橋市大橋通 3-144

対 象：どなたでも

事前申込：できるだけ事務局まで  
ご連絡ください。

会 費：実費 (3,500 円程度)



### 【参加について】

森づくり、アウトドア活動、スポーツなど、自然が好き  
な方々であれば誰でも参加可能です。自分の活動の告  
知や仲間集め、こんな企画をやってみたいとか、単にお  
酒が飲みたいだけでもご参加OK。特に議題は決める  
ことなく、お酒を酌み交わしながら今後の活動のヒント  
がお互いに得られればという、ゆるい会です。

定期活動やっています!

## 「ウッドパーク平尾」

●毎月第3土曜日 (変更の場合もあります)

令和6年：9月21日、10月19日、11月9日\*、12月14日\*

※開催日を第2土曜日に変更しました

令和7年：1月18日、2月15日、3月15日

集 合：午前10時にウッドパーク平尾

※初参加の方は、事務局へご連絡ください。  
詳しい場所などをお知らせ致します。

終 了：午前11時半頃(その後は自由解散です)

対 象：個人会員(家族でご参加歓迎)、団体企業会員

作業内容：草刈り、ピオトープ整備、生物観察、  
健康づくり講座、ピザ焼き体験など

持 ち 物：長靴、軍手、飲料、タオルなど

そ の 他：雨天中止の場合は、前日の11時の天気予報  
で決定しご連絡します。ご参加の方は事前  
に事務局にご連絡ください。

### 【お願い】

「ウッドパーク平尾」の場所は、一般公開していません。  
Web上のマップへの登録は、お控えください。

### 寄付型自動販売機

## 「森づくりベンダー」の 設置にご協力をお願い致します!



この自動販売機の料金の一部が穂の国森づくりの会に  
寄付され、この貴重な寄付金をもとに自然林再生事業や森  
林環境教育事業を行っています。

しかし、安定した資金が確保しきれず、教育機関からの  
ニーズに十分応えられないのが現状です。社会貢献活動の  
一環にもなります。ぜひ、設置のご協力  
をお願い致します。

詳しくはウェブサイト、事務局  
までお問い合わせください。

詳細PDFは  
こちら



## 企業の森づくり 応援します!



森づくり活動に取り組む  
企業・団体を積極的に応援しています。

- 森林整備の作業指導
- 作業道具の貸し出し
- 森林での環境学習会の開催
- 東三河産材を使ったイベントの企画
- 森林を活用した社員研修など

簡単な質問でも結構です。  
事務局までお気軽にお問い合わせください。

私たちと一緒に森へいきませんか?  
穂の国森づくりの会会員大募集!!  
<https://www.honokuni.org/>

会の趣旨にご賛同いただき、年会費10円以上ご負担いただきますと、どなた  
でも会員になることができます。

会費：個人会員10・3,000 円/団体企業会員：10・12,000 円

入会に関するお問合せは、穂の国森づくりの会事務局まで

Tel. 0532-55-5272 E-mail/honokuni@honokuni.org